

令和8年度スマート農業推進フォーラム 開催要領

1 目的

県では、スマート技術の開発と普及を図り、担い手不足のなかでもスマート技術の実装により生産性の向上を目指している。

本フォーラムでは、気象や衛星情報を利用した予測システムの活用に関する講演等を通じて、スマート農業を推進する場とする。

2 主催

秋田県

3 協力企業

ビジネスソリューションパートナーズ（合）、バイエルクロップサイエンス（株）

4 日時・場所

日時：令和8年8月21日（金） 13:00～14:45

場所：秋田県農業試験場 講堂（秋田市雄和相川字源八沢34－1）

5 内容

【講演】

（1）農作業の「いつ」を見通すー農作物向け各種予測サービスの開発と実証ー
秋田県立大学システム科学技術学部 教授 鈴木 一哉 氏 13:10～13:45

（2）ザルビオフィールドマネージャーの活用事例ー全農あきたの取組ー
J A全農あきた営農支援部 菊地 康太 氏 13:45～14:15

（3）スマート農業の情勢とスマート農業技術活用促進法について
東北農政局生産部環境・技術課
スマート農業技術活用促進専門官 吉田 大作 氏 14:15～14:40

【展示】

- ・ 水稻・果樹生育予測システム
- ・ 栽培支援システム（ザルビオフィールドマネージャー、BASFジャパン（株））
- ・ 圃場管理サービス（「のうぐばこ」、（株）のうぐばこ）
- ・ 追従式台車（DonkiBot、SEEDsロボティクス（株））
- ・ 無人作業車（R200型、XAG社）

6 参 集

農業者、農林水産業関係団体、行政関係者 等

7 問い合わせ先

秋田県農林水産部 農林政策課 研究推進チーム TEL：018-860-1762